

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ここがスゴイ！佐久の素材！！ ～佐久の魅力！地域資源再発見・発信事業～
事業主体 (連絡先)	佐久商工会議所 (長野県佐久市中込 2976-4 Tel0267-62-2520)
事業区分	(6) オその他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,971,800 円 (うち支援金：1,478,000 円)

#### 事業内容

佐久の有益な地域資源である農食および関連する人・くらしに焦点を当てた「佐久ブランド」の効果的な情報発信を図るため、以下の事業を実施。

##### 【ほりおこしましょう『佐久の農×食の宝』シンポジウム】

平成28年11月26日(土) / 佐久大学 / 107名参加  
実施内容：佐久にUターン・Iターンで移住し農業に取り組んでいる方も多く、佐久の気候風土から自然の恵みによる素材(農産物)を育て、地元飲食店ほか口コミで関東圏への個人のお客様に出荷されている動きに着目し、地元の素材と食の魅力を発信。

##### 【『佐久の農×食の宝』冊子・webサイトの作成】

実施内容：佐久ならではの環境や素材の特長並びに、佐久地域で活動する農業生産者や39BAR(サカバル)メンバーのプロフィール、素材や活動、料理法等を取材。

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①シンポジウムには幅広い年代で農業生産者や行政関係者、一般市民の皆さんが参加し、関心の高さが伺われた。(アンケート抜粋)生産者、加工業者が丹精込めて栽培、加工した付加価値の付いた商品を消費者にどう届けていくか、その一つ「友産友消」を示していただきました。各論に落とした時にぼやけない形で農、食を考え直すことが大切だと、一消費者として思った。
- ②小冊子は各取材先から関連取引業者、関係団体、顧客等に頒布し、また広く関東圏、全国に発信するためwebサイト立ち上げにより、佐久ブランドを軽井沢、首都圏でのPRにつながっている。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①初年度事業の情報発信から、軽井沢や首都圏からの着地型観光ツアー関係者に注目されてきており、具体的な事業の実施へとつなげ効果を更に高めていく。
- ②佐久の農食の素材・ブランドの魅力さをさらに広げていくため、あらためて地元の子育て世代に向けた冊子の作成などにより認知度を高めていく。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



『佐久の農×食の宝』シンポジウム

#### 【目標・ねらい】

- ①佐久の地域資源再発見により、滞在型観光客や移住者の流れを呼び込む
- ②農食及び関連する人・くらしに焦点を当てた「佐久ブランド」の再構築と、効果的な情報発信

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

冊子作成での校正作業に手間どるなど、当初の予定より発信のタイミングがずれこんでしまった。